

開講専攻		前橋工科大学 シラバス			
科目名	生物工学特別演習 I	標準対象年次	選択/必修		科目コード
		1年次	必修		37003501
担当教員	善野修平 (分子生物学研究室)	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	通年		
授業の教育目的・目標	生物科学・工学分野の研究者・技術者個人として、世界に通用する能力、自覚を身に付けさせる。英語文献に慣れ、世界の先端の情報を調べ理解する能力を養う。多角的視点から問題の本質を見極め、自ら課題を発見する能力を養成する。プレゼンテーションや自由討論などを通して、調査内容及びそれに対する考察内容を適切に表現し、議論することができる能力を養成する。				
学科の学習・教育目標との関係	生物工学の諸分野における 21 世紀の課題を解決する高度専門技術者の養成のため、最先端の専門知識、課題発見能力と解決へのアプローチの提案能力の獲得とプレゼンテーション能力及びコミュニケーション能力の向上を目的として、必修科目として実施する。				
キーワード	細胞、遺伝子、ゲノム、タンパク質、プロテオーム、酵素、RNA、RNA 結合タンパク質、ビタミン、微生物、生物発光、生体リズム				
授業の概要	本特別演習 I は、自分が行っている修士研究に関して、既に発表されている関連論文と比較して、オリジナリティを確認し、今後やるべき方向性を明確化することで、第一線の研究者・技術者を育成できるように進める。				
授業の計画	<p>本特別演習 I のセミナーは、週一回のペースで通年で 30 回行なう。</p> <p>履修学生は、修士研究内容に関わる材料・方法や関連論文について調査する。調査の過程で指導教官と議論し、内容を修正しつつ修士研究を進める。その修士研究の経過について、担当教官を含めた特別演習 I 参加者に説明し、参考意見をもらう。</p>				
受講条件・関連科目	特になし				
授業方法	本特別演習 I の授業形態はセミナー形式で行う。履修学生が順番で、自分が行っている修士研究の途中経過を報告し、聴衆からの質疑応答に応じる。				
テキスト・参考書	<p>テキスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者が作成するプレゼンテーション資料 <p>参考書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修士研究に関連する原著論文、総説論文 				
成績評価	研究進捗状況、研究に取り組む姿勢、報告内容、プレゼンテーション及び議論の状況などの評価によって行う。採点基準は、A:80 点以上、B:79-70 点、C:69-60 点、D:59 点以下とし、A、B、C は合格、D は不合格とする。				
履修上の注意	特になし				